2012.07.18

03-145-1／03-145-4／03-271

Clear Dry Solution / Quick Dry システム　取扱説明書

白濁しない PAGE 乾燥試薬

1　固定、染色脱色後のゲルを容器（約13 x 13cm位）に移し、ミニゲル（1mm）1枚あたり40ml, ミニゲル（1.5mm）1枚あたり45mlのClear Dry Solution を加え、約15 分間浸とうします。

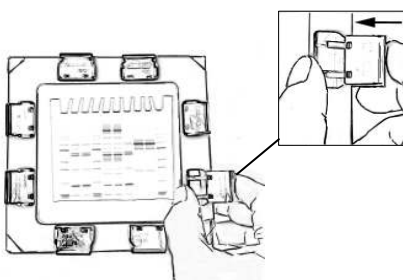
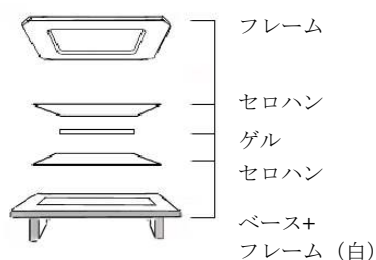
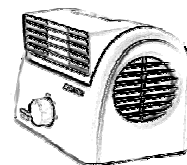
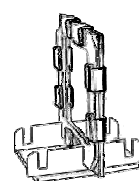
2　セロハンメンブレンを2枚用意し、Clear Dry Solution に約1分間浸します。

3　ゲルの下部バッファー液接触口部分を裂け目が入らないように注意しながら切り離します。

4　図のように Quick Dry システムのベース＋フレーム（白）の上にセロハンメンブレン、ゲル、セロハンメンブレン、フレーム（透明）と順に重ねます。ゲルとセロハンメンブレンの間に気泡が残らないように注意してください。ゲルを重ねる前と後に少量の Clear Dry Solution を滴下して、端のほうからゆっくりと重ねていくと気泡を防ぐことができます。

5　フレーム（白＋透明）の１箇所を残して 7 個のクリップを留め、フレームの角を下に向け、わずかに隙間を空けて、残った液を除去します。残りのクリップを留め、フレーム（白＋透明）をベースから外します。　裏返したベースに立てかけて、5～10ｃｍ離したところからデスクファン（または 20Wくらいの小型扇風機など）で風を当てて乾燥させます。約 2～3 時間で乾燥することができます。

6　また、本製品は温風乾燥機またはヘアドライヤーなどで 40～50 ℃の温風を当てて乾燥（約 1～2 時間）させることや、乾燥機など使用せず、自然乾燥することもできます（乾燥時間：約 24 時間）。

7　乾燥後はフレームを外してゲルの周りの余分なセロハンを鋏で切って、簡易ラミネータ（または0PP袋など）に入れて保管します。フレームから外したゲルの乾燥が不十分だった場合には、直ちに厚手の書物などに挟んで、一晩置いてゲルの歪みを防止します。

テフコ株式会社

〒192-0361　東京都八王子市越野 5-5
TEL:0426-76-3513
FAX:0426-76-9150
www. tef.co.jp